

(様式1)

滝学校第446号

令和3年1月12日

文部科学大臣 殿

滝川市長 前田 康吉 印

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

滝川市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和元年度（1年間）

（担当）

滝川市教育委員会教育部学校運営課

住所：北海道滝川市大町1丁目2番15号

電話：0125-28-8043（直通）

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和2年10月9日 滝川市教育委員会と滝川第二小学校教職員による協議を実施
令和2年10月9日 評価結果を決定

(2) 評価の方法

滝川市教育委員会と滝川第二小学校教職員の協議により評価を行った。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は達成できた。
本年は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、夏季休業が短縮されたことから、通常授業の実施中での整備となったが、事故もなく、さらには、授業に大きな支障を与えることなく、整備が完了できた。
劣化した煙突用断熱材の更新ができたことにより、教育環境上の1つのリスクが解消できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 / 達成できなかった

【所見】

給食室に設置されている煙突の断熱材の撤去作業であったため、この工事期間中は調理作業を要しない簡易給食の提供となったことが児童にとって唯一の負担となったものの、この整備事業の完了により、安全な教育環境の確保が図られた。

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
滝川第二小学校	(3)	07	大規模改造(法令等)	校	-	R2.3～R2.9	令和2年9月24日		